

令和7年度

朝日町予算説明書



山形県朝日町

～ 目 次 ～

◎令和7年度 一般会計予算の概要	2
◎主な新規・重点施策（一般会計）	3
◎ // （病院事業会計、集落排水事業会計、水道事業会計）	10
◎基本目標別主要施策・予算	11
1. 技・モノ・心が受け継がれ、人が集まるまち（産業経済）	12
（1）農業 （2）仕事の確保（商工業） （3）交流・観光	
2. ふるさとを愛し、みんなが学び合い、育て合うまち（教育文化）	14
（1）子育て （2）学校教育 （3）生涯学習（スポーツ・文化）	
3. いつまでも健康に暮らせる、思いやりあふれるまち（健康福祉）	16
（1）健康増進 （2）医療・福祉	
4. 豊かな自然を守り、安全で快適な住みよいまち（生活環境）	18
（1）住まい （2）交通 （3）環境 （4）防災	
5. 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで支え合うまち（地域づくり）	20
（1）地区づくり活動 （2）まちのにぎわい・元気づくり	
6. 町民と行政が相互に信頼できるまち（まちの経営方針）	22
（1）町民と行政の協働 （2）行財政経営 （3）高度情報化・広聴	
◎予算・決算等資料	25

令和7年度 一般会計予算の概要

◎予算規模

66億 8,400万円

(令和6年度当初 59億 7,000万円、比較増減 7億 1,400万円、12.0%増)

【第6次朝日町総合発展計画を推進する5本の柱とまちの経営方針】

政策経費予算額
※()は前年度

1 技・モノ・心が受け継がれ、人が集まるまち【産業経済】

8億 893万円
(4億 9,257万円)

(1) 農業 (2) 仕事の確保(商工業) (3) 交流・観光

2 ふるさとを愛し、みんなが学び合い、育て合うまち【教育文化】

10億 6,157万円
(5億 2,685万円)

(1) 子育て (2) 学校教育 (3) 生涯学習(スポーツ・文化)

3 いつまでも健康に暮らせる、思いやりあふれるまち【健康福祉】

10億 291万円
(9億 3,237万円)

(1) 健康増進 (2) 医療・福祉

4 豊かな自然を守り、安全で快適な住みよいまち【生活環境】

5億 1,942万円
(5億 8,107万円)

(1) 住まい (2) 交通 (3) 環境 (4) 防災

5 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで支え合うまち【地域づくり】

8,508万円
(7,899万円)

(1) 地区づくり活動 (2) まちのにぎわい・元気づくり

6 町民と行政が相互に信頼できるまち【まちの経営方針】

3億 9,029万円
(6億 4,440万円)

(1) 町民と行政の協働 (2) 行財政経営 (3) 高度情報化・広聴

令和 7 年度 主な新規・重点施策

令和 7 年度の新規・重点施策の中から、
一般会計 14 事業、企業会計 3 事業を紹介します。

財源についての説明

一 般 財 源……使途が限定されていない町の自由な財源です。

国・県補助金……特定の事業のため、国や県から交付されるお金です。

基 金……使い道ごとに積み立てている町の貯金からの取崩金です。

例：町有施設整備・管理基金（公共施設の整備、改修のために積立てた基金）

日本一りんごのふるさとづくり基金（ふるさと納税を財源にした基金）

町の借金(町債)……主に建設事業のため、国や民間の金融機関等から借入するお金です。

償還金(返済金)の一部が地方交付税に算入される制度を活用しています。

例：過疎対策事業債（過疎債） 償還金の 70%

辺地対策事業債（辺地債） 償還金の 80%

朝日自然観コテージ村再整備事業（2年目）4億6,070万円

財源…国の補助金2億206万円、町の借金2億2,120万円（辺地債）、町の負担金3,744万円（町有施設整備管理基金3,740万円、一般財源4万円）

『魅力ある「日本一のコテージ村」を目指しリニューアル』



コテージ改修イメージ例

【事業の概要】

町では朝日自然観のホテル営業を令和6年度末で終了し、宿泊機能をコテージに集約することにしています。

コテージについては、東北芸術工科大学の学生に基本計画の考案を依頼し、若い感性を活かした計画の提案内容を考慮したうえで、令和8年度のグランドオープンに向けて整備を進めていきます。

（担当：総合産業課 商工観光係）

義務教育学校「あさひ未来学園」整備事業（2年目）3億9,200万円

財源…町の借金3億4,100万円（過疎債）、町の負担金5,100万円（町有施設整備管理基金）

『子どもたちが「この学校で学びたい」「また明日も行きたい」と思える学校の建設』



義務教育学校「あさひ未来学園」建設予定地

【事業の概要】

町では町内の小学校3校と中学校を統合し、新しい学校を創設することとしています。

令和11年4月の義務教育学校「あさひ未来学園」開校を目指し、令和7年度については、用地造成工事や建築基本設計・実施設計に取り組みます。

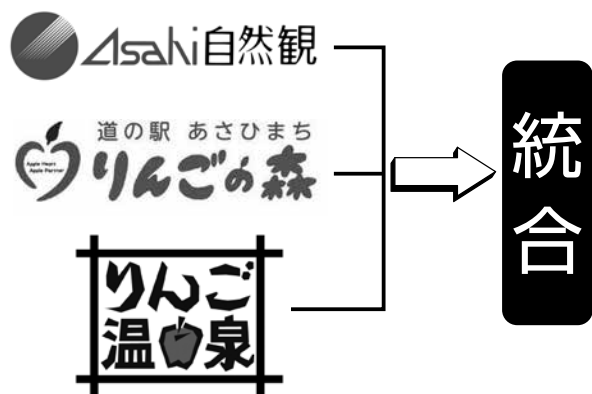
（担当：教育文化課 義務教育学校創設準備室）

観光交流 3 施設指定管理料等

9,080 万円

財源…国の補助金 1,600 万円、町の借金 3,800 万円（過疎債）、町の負担金 3,680 万円（一般財源）

『地域に必要とされ町民に愛される企業を目指し新会社をスタート』



【事業の概要】

町内における観光交流 3 施設の運営会社「株式会社朝日自然観」「株式会社りんごの森」「有限会社地球耕望」を一つに統合し、新会社「株式会社朝日町総合産業開発」をスタートさせ、施設毎のメリットを最大限に活かし、持続可能な観光交流施設の再構築を目指します。

また、新会社は地域資源を活かした稼ぐ地域商社としての機能を持つことにしています。

（担当：総合産業課 商工観光係）

創遊館ホール照明操作卓等改修事業 9,064 万円

財源…国の借金 9,060 万円（過疎債）、町の負担金 4 万円（一般財源）

『町民が安心して施設を利用できるように改修を実施』



【事業の概要】

創遊館ホールにおける照明関連の設備機器等が老朽化しているため、令和 7 年度に改修工事を行います。

（担当：教育文化課 生涯学習係）

新宅今井家改修事業

2,998 万円

財源…国の補助金 1,499 万円、町の借金 1,490 万円（過疎債）、町の負担金 9 万円（一般財源）

『交流人口拡大とインバウンド強化を目指し、古民家を改修』



【事業の概要】

「新宅今井家」敷地内の広場を整備し、マルシェ会場の機能を向上させ、交流人口の拡大を図ります。また、母屋と蔵を改修し、外国人観光客に対して和を感じる交流体験を行いながらインバウンド強化に取り組めます。

（担当：総務課 財務係）

町道大町西原線道路改良事業（4 年目） 6,300 万円

財源…国の補助金 3,990 万円、町の借金 2,310 万円（過疎債）

『安心安全な交通環境の整備（道路拡幅、歩道設置）』



【事業の概要】

大町地区と西原地区を結び小学生の通学路になっている町道大町西原線について、道幅を広げ歩道を設置する改良工事を令和6年度から行っており、令和7年度の完成を予定しています。

（担当：建設水道課 整備係）

【参考】町道大町西原線の事業費と国庫補助金額

（単位：万円）

	R4 (決算)	R5 (決算)	R6 (決算見込)	R7 (事業見込)	
				繰越分	現年分
事業費総額	1,024	429	9,426	3,664	6,300
財源のうち 国庫補助金	630	275	5,585	2,403	3,989

G I G A タブレット更新

2,200 万円

財源…県の補助金 1,254 万円、町の負担金 946 万円（一般財源）

『子ども一人ひとりが創造性を育む教育 I C T 環境の充実』



【事業の概要】

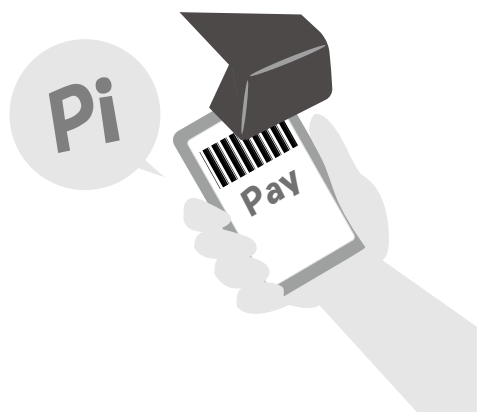
令和 2 年度に整備されたタブレット端末について、耐用年数を迎えバッテリー交換などが必要であることから、令和 7 年度に小中学校児童生徒分の新機種を導入し、令和 8 年度からの使用を予定しています。

（担当：教育文化課 学校教育係）

DX (デジタルトランスフォーメーション) 推進 1,647 万円

財源…国の補助金 450 万円、町の負担金 1,197 万円（一般財源）

『デジタル技術を活用し公共サービスの向上を実現』



【事業の概要】

住民票の写しや印鑑登録証明書のコンビニ交付、役場窓口でのキャッシュレス決済のレジ導入、マイナンバーカードを活用した図書館システム導入など、公共サービスの向上に努めます。

（担当：税務町民課 住民生活係／
教育文化課 生涯学習係）

災害時初動マニュアル・受援計画策定 500 万円

財源…町の負担金 500 万円（一般財源）



【事業の概要】

「災害はいつ起きてもおかしくない」という気構えで、有事の際の初期対応、他からの支援受入体制を強化すべく、災害初動マニュアルと受援計画の策定に取り組みます。

（担当：総務課 危機管理環境係）

带状疱疹ワクチン定期接種化事業 174 万円

財源…町の負担金 174 万円（一般財源）



【事業の概要】

70 歳代で発症するケースが多い带状疱疹について、原則 65 歳以上（5 歳きざみ）の方を対象に予防接種法に基づく定期接種が実施されることから、町としてもワクチンへの費用助成を実施します。

（担当：健康福祉課 保健医療係）

山形市直行バス運行事業 1,588 万円

財源…国の補助金 160 万円、町の負担金 1,049 万円（一般財源）、使用料 379 万円



【事業の概要】

これまでの運行に加えて、土曜日の朝の復路便（山形市→朝日町）、同夕方の往復 1 便（朝日町⇄山形市）の実証運行に 1 年間取り組み、通学や通勤の足の拡充を図ります。また、山形新幹線との接続を考慮し、旅行者などが来町しやすい交通環境を整備します。

（担当：政策推進課 総合政策情報係）

中学生海外派遣事業（アメリカ・コロラド州） 423万円

財源…町の負担金 393 万円（アイジー基金 377 万円、一般財源 16 万円）、参加者負担金 30 万円



【事業の概要】

グローバルな視点と柔軟な思考で幅広く活躍できる人材を育てる中学生海外派遣事業。次世代を担う中学生をアメリカコロラド州に派遣し、異文化との交流や体験を図ることで、豊かな国際感覚を身につけ、積極的に未来を創造できる生徒の育成に継続して取り組みます。

（担当：教育文化課 学校教育係）

あさひ保育園等運営委託（あさひ保育園、子育て支援センター、放課後児童クラブ） 2億5,700万円

財源…町の負担金 2 億 5,700 万円（一般財源）



【事業の概要】

保育環境の充実と保育士の処遇向上を目的として、社会福祉法人あさひ会への運営委託料を増額します。

（担当：健康福祉課 こども家庭センター）

地域活性化起業人活用事業 2,360万円

財源…町の負担金 2,360 万円（一般財源）



【事業の概要】

国の地域活性化起業人制度を活用し、専門的なノウハウや知見を活かしながら、即戦力人材として次の施策に取り組みます。

- ・脱炭素事業を通じて、地域における社会課題の解決や地域経済の活性化（1名）
 - ・特産品開発、販路開拓事業（1名）
 - ・「㈱朝日町総合産業開発」スタートアップ時の人材育成、運営の円滑化、観光プログラムの開発、森林サービス産業の推進（2名）
- （担当：総務課ほか）

病院事業会計

町立病院医療機器等購入事業

6,300 万円

財源…国民健康保険事業からの補助金 335 万円、病院事業の借金 5,680 万円（過疎債・病院債）、負担金 285 万円



【事業の概要】

CT 装置や医事会計システムなどを更新し、医療環境の向上に努めます。

（担当：町立病院 医事庶務係）

集落排水事業会計

マンホール蓋更新工事

109 万円

財源…集落排水事業の負担金 109 万円



【事業の概要】

破損している排水マンホール蓋の更新工事を行います。今後も順次更新していく予定にしております。

（担当：建設水道課 上下水道係）

水道事業会計

水道管布設替工事

1 億円

財源…水道事業の負担金 1 億円



【事業の概要】

町道大町西原線の道路改良、町道元宿西線の舗装修繕に伴う水道管布設替工事を行います。

（担当：建設水道課 上下水道係）

令和 7 年度

基本目標別主要施策・予算

令和 7 年度の主な施策・予算を、第 6 次朝日町総合発展計画で掲げる 5 つの基本目標と、それを実現させるための「まちの経営方針」に沿って紹介いたします。

1. 技・モノ・心が受け継がれ、人が集まる



地域おこし協力隊（りんごの郷の担い手） 1,522 万円

財源…町の負担金 1,522 万円（一般財源）

任期後の独立農業を目指し、地元生産者のもとで農作物の生産販売などに従事し農業に必要な技術習得をしながら、町が抱える担い手不足を中心とした課題の解決につながる活動を行います。令和7年度は令和6年度当初から2名を増員する予定です。

（担当：農林振興課 農政係）



集落支援員（鳥獣被害対策支援員） 433 万円

財源…町の負担金 433 万円（一般財源）

年々深刻になっている鳥獣被害について、有害鳥獣捕獲の補助や被害状況、目撃情報の聞き取り、さらには鳥獣対策に関する研修会や罾の安全講習会など、鳥獣被害対策全般のサポートを継続して行います。

（担当：農林振興課 事業係）



外国人受入環境整備支援事業 100 万円

財源…町の負担金 100 万円（一般財源）

外国人労働者を雇用する企業に対して、企業が労働者の町内定着を促進するために生活環境を整備する場合、その整備費用に対して一部を補助します。

（担当：総合産業課 商工観光係）



やりたい仕事を始められる環境づくり（創業支援） 400 万円

財源…町の負担 400 万円（日本ーりんごのふるさとづくり基金）

新たな事業経営の開始・事業の多角化、空き店舗を活用して新たな事業を行うとき等に対する創業支援に継続して取り組みます。

（担当：総合産業課 商工観光係）

まち【産業経済】

総額 8 億 893 万円

(1) 農業

(単位：万円)

◇朝日町ブランドの代表である高品質なりんごづくりを続ける		
高品質りんご生産緊急対策補助	増額	225
りんご輸出拡大対策補助		300
りんご産地活性化事業		10
◇多様な果樹のまちとしての魅力を発信する		
チャレンジファーマー応援事業		100
ワイン用ぶどう栽培支援事業		50
◇低コストで多様な農産品づくりを展開する		
施設園芸用ハウス等整備補助		50
ブランド米生産促進補助		60
◇安心して農業を続けていける人づくりを進める		
農業次世代人材投資事業		120
新規就農者育成総合対策（経営開始資金）	増額	1,350
認定農業者農機具等支援事業		300
スマート農業化支援事業		100
農業担い手人材育成事業	増額	1,522
◇将来性ある生産体制のための環境を整備する		
鳥獣被害対策支援員の配置		433
中郷地区ため池改修工事負担金（大沢口洪水吐工事）		33
農道や用水路の整備等に対する補助	増額	394

(2) 仕事の確保（商工業）

◇意欲ある人材を支える環境を整える		
外国人労働者受け入れ環境整備支援	新規	100
◇今ある商店等の活性化を促す		
商工会指導事業、商店街活性化補助、商店街魅力創出チャレンジ事業		610
◇やりたい仕事を始められる環境を整える		
創業支援事業		400
◇新型コロナウイルス感染症対策（事業所支援）		
中小企業緊急災害等利子補給		422
持続化補助金加算金		25
◇企業等誘致の推進		
レンタルオフィスの貸し出し		45

(3) 交流・観光

◇朝日町について学び、おもてなしに活かす		
観光総合パンフ・空気神社パンフ、観光ポスター制作	増額	135
◇既存観光資源を整備し、活用を促進する		
観光交流3施設指定管理料等	新規	9,080
地域活性化起業人（観光人材、ソフト事業展開人材）	新規	1,180
Asahi 自然観の維持管理		2,293
道の駅あさひまちの維持管理		732
りんご温泉の維持管理		1,002
Asahi 自然観コテージ整備関係	増額	4 億 6,070
道の駅あさひまち産直ラベルプリンター更新	新規	160
空気神社ライトアップ事業		600
◇既存団体との連携による観光振興		
町観光協会事業補助	増額	1,534
情報交流総合アドバイザー活動費	増額	528
◇広域連携により交流・観光の拡充とインバウンド推進につなげる		
インバウンド観光の推進		1,104
◇各イベントの開催		
空気まつり、ワインまつり補助金、産業まつり負担金	増額	475

2. ふるさとを愛し、みんなが学び合い、



小学校改修事業

134 万円

財源…町の負担金 134 万円（町有施設整備管理基金 134 万円）

宮宿小学校の児童用トイレ洋式化改修、大谷小学校の体育館等のカーテンレール修繕を実施します。

（担当：教育文化課 学校教育係）



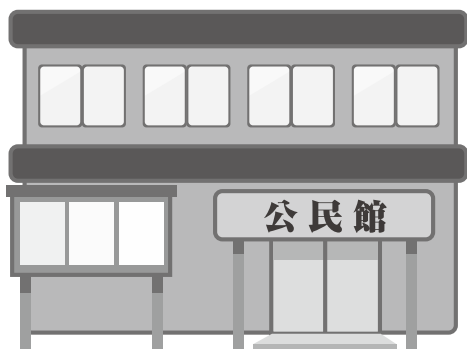
あさひ保育園支援車更新事業

300 万円

財源…町の負担 300 万円（一般財源）

園児の安心安全な送迎体制を確保するため、車両を更新します。

（担当：健康福祉課 こども家庭センター）



自治公民館整備事業

4,670 万円

財源…町の負担 4,670 万円（日本一のりんごのふるさとづくり基金 670 万円、一般財源 4,000 万円）

自治公民館の新築や改修を実施する地区に対して、新築・改修に要する費用の一部を補助し、地区負担の軽減や安心して自主的な地区活動ができるよう支援します。

（担当：教育文化課 生涯学習係）



ミズノ株式会社との連携によるまちづくり推進事業 1,063 万円

財源…国の補助金 800 万円、町の負担 263 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

ミズノ株式会社との提携事業については、令和 7 年度は 2 期目の提携期間の最終年となります。ウォーキングアプリを活用しながら、町民や事業所の皆さんと「歩くことによる健康づくり」に継続して取り組みます。また、働き世代と対象とした健康づくりにも取り組みます。

（担当：政策推進課 総合政策情報係）

育て合うまち【教育文化】総額 10 億 6,157 万円

(1) 子育て

(単位：万円)

◇出産・子育てに携わる人の健康を確保し、不安・負担を軽減する		
高校生以下の医療費完全無料化		2,088
妊婦健康診査		216
産後ケア事業	増額	64
はばたくあさひ応援金		350
妊婦のための支援給付金事業		240
◇地域ぐるみで子どもを健やかに育む居場所を作る		
保育園等運営委託（あさひ保育園、子育て支援センター、放課後児童クラブ）	増額	2 億 5,700
放課後子ども教室の実施		152
あさひ保育園支援車購入	新規	300
◇子どもや家庭を持つことの大切さを伝える		
すこやかあさひっこ祝品		90
未満児家庭保育応援金		160
すこやかあさひっこ祝金		175
◇結婚に向けた意識の醸成や出会いを増やして若者を応援する		
結婚支援事業（結婚新生活支援事業、各種婚活イベントの開催ほか）		310

(2) 学校教育

◇家庭・地域・学校が協働し、きらりとひかる学校・地域を作る		
朝日町コミュニティスクールの推進	増額	525
◇社会の変化に対応し、未来を拓く確かな力を持つ子どもを育てる		
義務教育学校創設に向けた準備委員会事務局費		235
小中学校給食の無償化、中学校の完全給食		2,729
学習生活指導員、読書活動推進員、部活動推進員の配置	増額	3,534
英語力向上の支援		524
小学校合同修学旅行外国語研修、中学生修学旅行外国語研修補助		101
中学生海外派遣事業（アメリカコロラド州）		423
特色ある学校づくりの支援		150
GIGA スクール構想（ICT 教育）の推進		407
GIGA タブレット更新事業	新規	2,200
◇安全安心な教育環境づくりを推進する		
義務教育学校整備（建築基本・実施設計、用地造成）		3 億 9,200
宮宿小トイレ洋式化改修工事	新規	70
大谷小食堂、体育館カーテンレール修繕工事	新規	63

(3) 生涯学習（スポーツ・文化）

◇潤いのある生活を楽しむ生涯学習を推進する		
エコミュージアム推進事業		253
文化振興事業（創遊館ホール事業、各種講座、ギャラリー展の開催）		292
自治公民館の改修支援	増額	4,670
創遊館ホール照明操作卓等改修工事	新規	9,064
西部公民館、秋葉山交遊館冷暖房エアコン更新工事		273
◇心身の健康を育む生涯スポーツを推進する		
総合型地域スポーツクラブの運営		200
ミズノ株式会社との連携によるまちづくり推進事業		600
地域スポーツの向上事業	増額	524

主な子育て支援を紹介します！

【お子さん誕生】

- すこやかあさひっこ祝品・祝金 1 人あたり 10 万円
- 子育て支援医療証
- 高校 3 年生まで医療費無料化
- 3 歳未満児家庭保育応援金
- 新生児聴覚検査助成



【保育園入園】

- 3 歳以上児 保育料完全無償化
- 3 歳未満児 保育料半額
- 完全給食提供・無償化
- 子育て支援センター 利用料無料



【小・中学校入学】

- 各校全教室冷暖房完備
- 英語力の向上 ALT 2 名配置
- きめ細やかな教育 学習生活指導員配置
- アメリカコロラド州中学生海外派遣
- 給食費無償化



【高校入学】

- はばたくあさひ応援金 1 人あたり 10 万円
- 通学の足確保 山形～朝日間、寒河江～朝日間直行バス
- 山交バス定期券購入補助
- 朝日町奨学金制度

3. いつまでも健康に暮らせる、思いやり



朝日町立病院運営補助

3億1,446万円

財源…町の負担金 3億1,446万円（一般財源）

地域医療の拠点である町立病院の経営安定のため、国の基準に基づき、一般会計から病院事業会計へ補助を行います。

その内訳は医師派遣に要する経費や不採算地区病院の運営に要する経費などになります。費用の多くは地方交付税などで国が支援しています。
（担当：総務課 財務係）



看護小規模多機能型居宅介護事業所新設補助 2,500万円

財源…県の補助金 2,500万円

県の補助事業を活用して、訪問看護、訪問介護、デイサービス、ショートステイのサービスを提供する事業所の開設を支援します。

（担当：健康福祉課 福祉係）



高齢者生産活動センター施設劣化診断事業 370万円

財源…町の負担金 370万円（町有施設整備管理基金）

太郎地区にある高齢者生産活動センター（いもがわ温泉）について、今後の施設改修を検討する材料とすべく、劣化診断を行います。

（担当：健康福祉課 福祉係）



地域福祉交流施設「すぽっと」の運営 150万円

財源…町の負担金 150万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

町は、町民が地域のつながりの中で、気軽に集まって楽しく過ごすことができる活動を応援しています。地域福祉交流施設「すぽっと」については、事業内容を充実させ、町民の居場所づくり、生きがいを支援します。

（担当：健康福祉課 福祉係）

あふれるまち【健康福祉】 総額 10 億 291 万円

(1) 健康増進

(単位：万円)

◇健康づくりへの意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を防ぐ

心と身体の健康づくりの推進（各種健康教室、相談の実施）		580
病気の早期発見に向けた取り組み（各種検診の実施）	増額	3,064
感染、重症化予防の取り組み（予防接種の実施）※带状疱疹ワクチン定期接種新規	増額	2,706
健康づくり応援事業（入浴施設利用補助）		200

◇生きがいづくりを支える居場所づくりを進める

高齢者生産活動センターの運営		881
高齢者生産活動センター施設劣化診断	新規	370

(2) 医療・福祉

◇充実した医療サービスが受けられる環境を整える

朝日町立病院運営補助		3 億 1,447
重度心身障がい児者医療給付事業		1,544
灯油購入助成事業		200

◇高齢者、障がい者等が居場所づくりや相談体制を通してお互いに支え合う

障害児等通学・通所支援等	増額	2,700
高齢者・障がい者の居場所づくり、生きがいづくり		2,625
健康交流施設「すぽっと」の運営		233
元気クラブ活動支援		100

◇高齢者、障がい者等が仕事を通して生きがいを持って暮らす

高齢者の就労の場の確保		145
-------------	--	-----

◇高齢者が安心して暮らせる町民ニーズに沿った介護環境を提供する

要介護 1・2 の認定者に対する紙おむつ支給事業		300
家族介護者支援事業		150
看護小規模多機能型居宅介護事業所新設	新規	2,500
介護保険事業の円滑な運営		2 億 775



4. 豊かな自然を守り、安全で快適な住み



町道・橋梁の改良（町道白倉線、五百川橋ほか） 1 億 2,780 万円

財源…国の補助金 6,049 万円、町の借金 5,220 万円（過疎債等）、町の負担金 1,511 万円（一般財源）

町道整備のうち、令和 7 年度は白倉線擁壁補強や助ノ巻北線道路改良を行います。

橋梁整備については、令和 7 年度は五百川橋本復旧、また町内の橋梁の定期点検などを行います。

（担当：建設水道課 整備係）



空家の利活用と適正管理

1,320 万円

財源…町の負担金 1,320 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金 625 万円、一般財源 695 万円）

年々深刻化する空家対策として、空家バンクや改修補助金等で利用を促進するほか、空家解体補助を通じ、利活用と適正管理を継続します。空家バンクの運営業務は、町外からの移住相談窓口も兼ねた業務として令和元年度から町内の民間事業者へ委託しています。

（担当：総務課 危機管理環境係／建設水道課 整備係）



消防団設備整備事業

1,522 万円

財源…国の補助金 71 万円、町の借金 1,120 万円（過疎債 650 万円、緊急防災・減災事業債 470 万円）、町の負担金 331 万円（町有施設整備管理基金 248 万円、一般財源 83 万円）

消防防災力の維持を目的として、消防団における設備等の更新を実施します。

- ・第 1 分団第 1 部（宮宿方面）ポンプ庫屋根塗装
- ・第 2 分団第 1 部（太郎方面）小型動力ポンプ輸送車、可搬消防ポンプ購入
- ・第 2 分団第 4 部（常盤方面）ホース乾燥柱設置

（担当：総務課 危機管理環境係）



デマンドタクシー車両更新事業

500 万円

財源…町の借金 500 万円（過疎債）

デマンドタクシー用の車両を 1 台更新します。今後毎年 1 台ずつの更新を予定しています。

（担当：政策推進課 総合政策情報係）

よいまち【生活環境】

総額 5億 1,942 万円

(1) 住まい

(単位：万円)

◇住みやすく多様な住環境整備のための支援を行う	
持家住宅支援事業	3,050
みなみハイツ、蔵ハイツ大町エコキュート更新	400
◇空家の利活用と適正管理	
空家の利活用を促進する報償金・補助金	276
空家対策の総合的な推進（空家解体補助）	684
空家バンクの民間委託、移住コンシェルジュ	360

(2) 交通

◇子どもから高齢者まで便利に出かけられる交通手段を充実する		
山形市直行バス運行事業	拡充	1,588
デマンド型交通事業		2,454
デマンド型交通事業車両更新		500
町民の足確保対策（高校生・高齢者の山交バス利用負担軽減等）		1,126
◇道路環境の整備等により安全安心な交通環境をつくる		
交通安全の推進（高齢者等免許返納助成、カーブミラー設置等）		40
舗装修繕計画に基づく修繕、側溝整備等		5,190
町道大町西原線改良事業		6,300
町道助ノ巻北線改良事業		2,000
旧五百川橋歩道橋改修事業		2,200
穴倉沢橋塗膜撤去事業	新規	300
橋梁点検事業		1,200

(3) 環境

◇環境に対する意識を高めて、きれいな水と空気と緑を守る		
電気自動車購入補助		25
合併処理浄化槽の設置による水環境の保全		669
豊かな森林環境を守る取り組み		280
猫の不妊・去勢手術費補助金、多頭飼い対策	増額	23
地域活性化起業人（グリーン専門人材）	新規	590
◇再生可能エネルギーの導入促進による資源の有効利用を推進する		
太陽光発電設備、木質バイオマス燃焼機器導入補助		110

(4) 防災

◇安心して暮らせる地域の防災体制を構築する		
防犯カメラの設置		120
消火栓設置・更新工事		900
自主防災組織活動支援		173
◇災害に備える基盤整備を進める		
ホース乾燥柱整備（2-4）	新規	655
ポンプ庫屋根塗装（1-1）	新規	248
小型動力ポンプ搬送車、可搬消防ポンプ購入（2-1）	新規	620
◇地域が協力して雪を苦しめないで暮らす		
地地域活躍応援事業（雪対策）		600
地域安全克雪方針策定業務		500
除雪機購入補助		70
貸出用民地除排雪資機材購入事業	増額	236

5. 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで



地域づくりを話し合う場の確保と集落支援員等の配置 921 万円

財源…町の負担 921 万円（一般財源）

町内 55 集落、55 色の地域づくりを支援するため、集落支援員を 2 名配置します。地域づくりの第一歩は、自分が住む地区の現状や課題を把握することであり、地域住民が話し合う機会を持つことから始めていきます。支援員とともに地域の魅力や悩み等を話し合うことで長所を伸ばすとともに短所を補う糸口を探り、地域づくりを支援します。
(担当：政策推進課 地域振興係)



地域活躍応援事業

1,860 万円

財源…町の負担 1,860 万円（一般財源）

地域の創意と工夫を活かした自治活動（雪対策、草対策含む）を交付金等で応援します。

(担当：政策推進課 地域振興係)



地区同士の連携事業

55 万円

財源…町の負担 55 万円（一般財源）

連合区などの地域自治組織の活動、あるいは複数の地区が連携して集落の活性化を目的に取り組む事業に対して補助金で応援します。1つの地域につき3年間補助を受けることができ、その後も事業が継続する場合はさらに3年分が追加されます。

(担当：政策推進課 地域振興係)



定住・U/I ターン対策

651 万円

財源…県の補助金 150 万円、町の負担 483 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金 255 万円、一般財源 228 万円）、その他 18 万円

交流人口、関係人口、定住人口を増やすため、「移住者引っ越し補助金」や「若者移住・定住支援事業」、「暮らし体験・移住希望者受入れ事業補助金」等を継続します。地域おこし協力隊を採用し、松本亭一農舎を核として移住促進策を推進します。

(担当：政策推進課 地域振興係)

支え合うまち【地域づくり】

総額 8,508万円

(1) 地区づくり活動

(単位：万円)

◇地区の強みと弱みを分析し、地区の役割を明確にする地域づくり推進事業	
地域づくりを話し合う場の確保と集落支援員等の配置	921
大谷地区まちづくり推進員の配置	1,040
大沼地区まちづくり推進員の配置	534
◇地域の意欲を後押しする財政支援を行なう	
地域活躍応援事業	1,260
◇地区同士の連携を推進する	
区の枠組みを超えた地域づくりに対する補助	55

(2) まちのにぎわい・元気づくり

◇移住を受け入れる環境を作り、地区の活力を高める	
朝日町暮らし体験施設「松本亭」を核とした関係人口の創出	1,648
定住・UIJ ターン対策（朝日町若者移住・定住支援事業など）	651
古民家を活用したにぎわい創出事業	60
◇地域課題を解決するための仕組みを作り、参加することでつながりを再構築する	
志藤六郎村おこし基金運営事業	250

まちのPR活動や地域づくりの支援などに取り組む助っ人たち

町は様々な分野に特化した「助っ人」を採用しています。各分野の専門家が相互に連携しながら、地域課題の解決や地域の活性化、情報発信等の業務に従事。令和7年度の人員、役割等について以下のとおりです。

■集落づくり協力隊 鈴木紗織氏、古川みちよ氏

地区の現状を把握したうえで課題を整理し、自治活動を進めるための計画策定等、新たな地域づくりの手助けを行う。

■にぎわい創出推進員 今野颯氏、工藤大輔氏

ゲストハウス松本亭一農舎（常盤）の管理・運営を担うとともに、隊員独自の技能を活かしたイベントの開催を通じて、にぎわいづくりに取り組む。また、松本亭の利用者との交流による町の活性化を図る。

■つながり創出推進員 工藤香織氏（5/1着任予定）

町に来訪したい関係人口の獲得と案内、企画立案を担当。来訪に特化した発信と案内役を担い、町に来訪を希望し、滞在する人の獲得を行う。

■大谷地区まちづくり推進員 頼實孝明氏、吉田沙織氏

■大沼地区まちづくり推進員 1名募集中

地域課題の解決、伝統・文化の伝承等を目的に配置。

地域活動への参画やイベントの企画・運営、地域の魅力発信等を担い、活性化を支援する。

■りんごの郷の担い手

桑山洋典氏、長沼智氏、大久保武氏（4/1着任）

りんごを中心とした農作物の生産に係る技術の習得、農作業に関する課題の解決に取り組む。

■デジタルサポート推進員 丸岡正信氏、桑山るり子氏

高齢者向けのスマートフォンの使い方相談や、みんなの居場所「すばっと」でのスマホ使い方教室の企画・運営を行う。

■インバウンド推進員 陳昱睿氏

インバウンド受け入れに関する業務、国内外への情報発信などを行う。

■地域スポーツ・文化活動推進員 間地謙太氏

部活動の地域移行、スポーツ・文化活動の企画運営、その活動による心身の健康づくりを支援する。

6. 町民と行政が相互に信頼できるまち



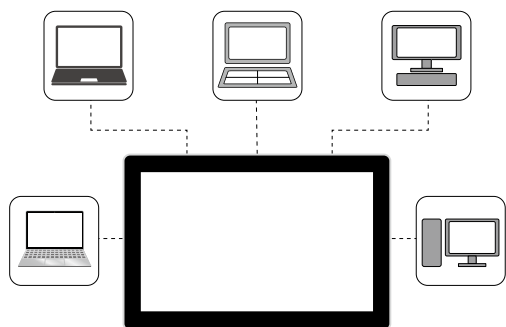
つながりで育てる人材育成プロジェクト 182 万円

財源…町の負担 182 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

地域活性やまちづくりに積極的に挑戦し、関わろうとする人材を育成するために、新しいチャレンジやアクションを継続するための応援と資金提供を行います。

また、次世代のリーダー養成に向けたきっかけづくりとして、青少年リーダー研修への参加を促し支援する事業を行っています。

（担当：教育文化課 生涯学習係）

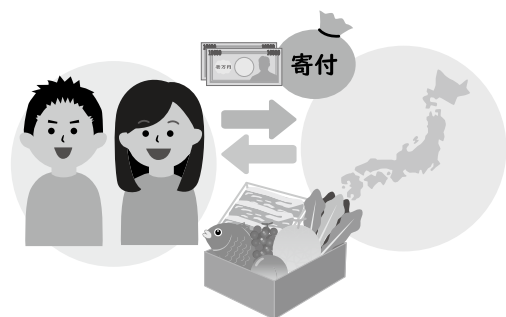


地方公共団体情報システム標準化・共通化事業（2年目） 6,178 万円

財源…国の補助金 6,178 万円

行政運営の効率化を目指し、情報システムの標準化・共通化に継続して取り組みます。国が示す標準仕様に基づいたシステムへ移行し、令和8年4月の運用開始を予定しています。

（担当：政策推進課 総合政策情報係）



ふるさと納税

町はふるさと納税でいただいた寄付金を「日本一りんごのふるさとづくり基金」に積立て、次年度以降の事業の財源として活用しています。寄付受入額と事業充当額の推移は次のとおりです。

（担当：政策推進課 総合政策情報係）

■寄付金額（基金積立額）と取崩し額、年度末残高の推移（単位：万円）

	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
寄付金額（基金積立額）	9,778	1 億 3,627	1 億 3,067	1 億 645	1 億 3,209	1 億 2,339	1 億 1,027	1 億 4,000
事業充当額（取崩し額）	8,519	8,973	1 億 3,300	1 億 4,400	1 億 3,000	1 億 4,033	1 億 5,000	1 億 4,000
年度末残高	1 億 5,416	2 億 70	1 億 9,837	1 億 6,082	1 億 6,291	1 億 4,597	1 億 624	1 億 624

※年度末残高＝前年度末残高＋寄付金額（基金積立額）－事業充当額（取崩額）、R6～R7 年度は見込額、ほかは決算額。

【まちの経営方針】

総額 3億 9,029 万円

(1) 町民と行政の協働

(単位：万円)

◇町民が主役となり、温かみのある行政運営を行なう	
町民に親しみをもたれる役場づくりプロジェクト	24
◇地域で活動する人材を育成する	
つながりで育てる人材育成プロジェクト	182

(2) 行財政経営

◇歳入の確保と効率的な歳出執行を推進する		
新宅今井家改修（工事）	増額	2,998
りんご温泉改修（実施設計）	新規	400
コンビニ交付導入	新規	748
キャッシュレス決済POSレジ導入	新規	186
図書館システム導入	新規	712
ふるさと納税推進事業		2 億 938

(3) 高度情報化・広聴

◇情報発信などに新たな技術等を活用し、暮らしを便利にする		
地域活性化起業人（特産品開発、販路開拓事業）	新規	590
デジタルサポート推進員の配置	増額	990
地方公共団体情報システム標準化・共通化	増額	6,178

令和 7 年度基金活用事業

総額 1 億 4,000 万円

朝日町のふるさと納税は使い道を 6 種類のメニューから選ぶことができます。いただいた寄付金を元にして令和 7 年度取り組む事業の総額は 1 億 4,000 万円。その一例を紹介いたします。

◆りんごとワインの里の産業・観光 3,815万円 - 認定農業者農機具等支援事業 300万円 - 創業支援事業 400万円 - 空気神社ライトアップ事業 300万円	◆ふるさとを愛し学び合う暮らし 3,286万円 - 合同修学旅行外国語研修 85万円 - 全国大会等激励金、部活動補助 110万円 - 小中学校給食費負担金 2,153万円
◆思いやりあふれる健康な暮らし 1,578万円 - 朝日町健康づくり応援事業 200万円 - 高齢者生産活動センターの運営 719万円 - 金婚式、白寿、米寿等敬老事業 155万円	◆自然と共生する安心な暮らし 1,409万円 - 空き家解体補助 625万円 - 消防団活動支援金 310万円 - 高齢者等免許返納事業 50万円
◆つながりを大切にしたい地域づくり 852万円 - NEWアクション事業補助金 182万円 - 自治公民館整備事業補助 670万円	◆町長にお任せ事業 3,060万円 - はばたくあさひ応援金 350万円 - 山交バス寒河江宮宿線維持負担金 640万円

予算・決算等資料

一般会計予算額（決算額）の推移

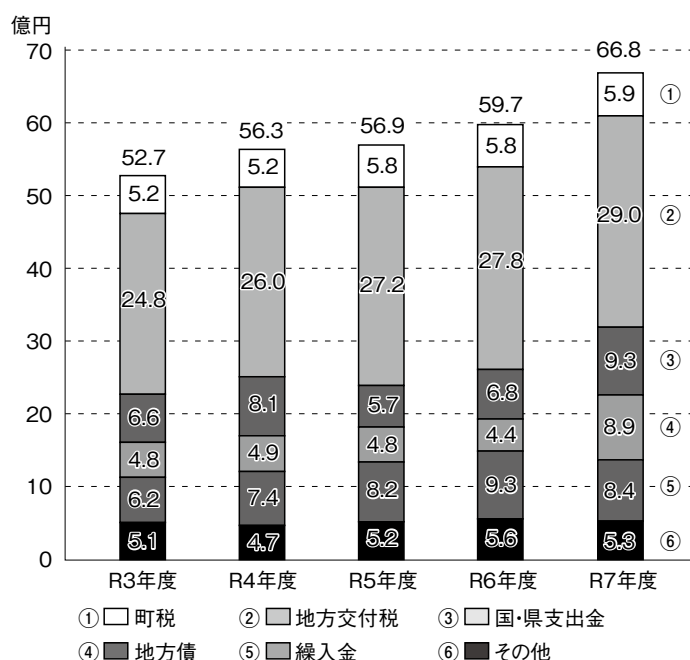
1. 一般会計当初予算の推移・概要

○令和7年度予算規模 **66億8,400万円**
(前年度比較7億1,400万円、12.0%の増)

(1) 歳入の特徴

- ①地方特例交付金：個人住民税の定額減税に対する国補填分の皆減
- ②地方交付税：人件費増額に対する支援、地域活性化起業人の新規採用等
- ③国県支出金：新しい地方経済・生活環境創生交付金（朝日自然観コテージ村再整備、新宅今井家改修、図書館システム導入等）の増
- ④地方債：過疎債（義務教育学校用地造成・建築設計、創遊館ホール照明操作卓等改修）、辺地債（朝日自然観コテージ村再整備）の増
- ⑤繰入金：役場庁舎長寿命化改修に伴う町有施設整備管理基金からの取崩しの皆減
- ⑥その他：山形県後期高齢者医療広域連合職員派遣負担金、受託業務の増

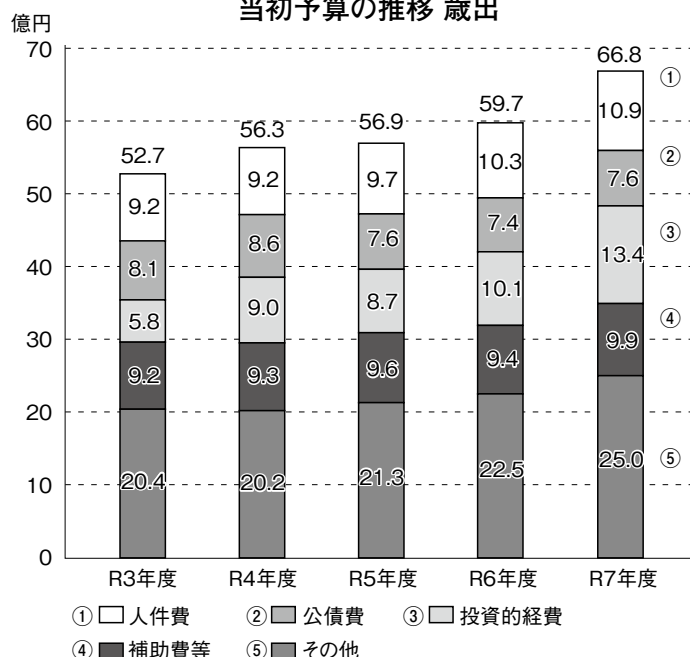
当初予算の推移 歳入



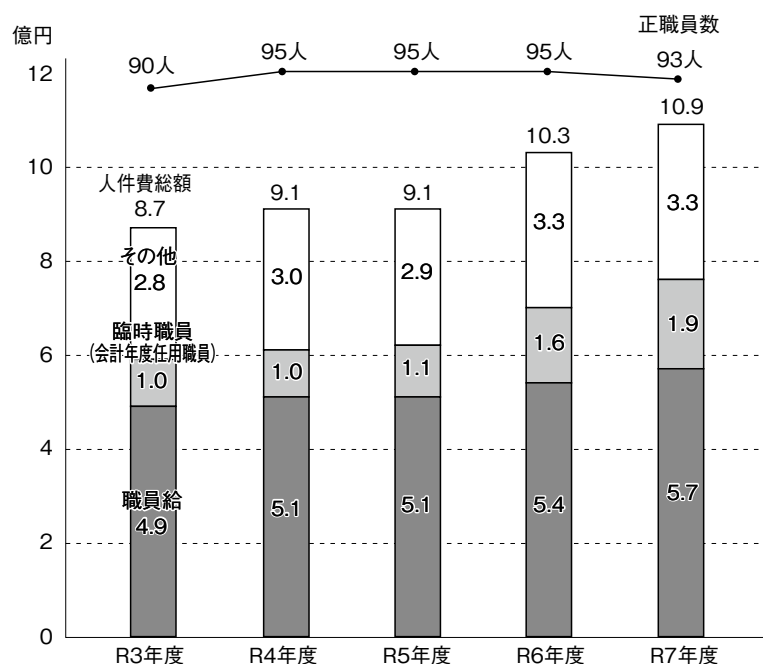
(2) 歳出の特徴

- ①人件費：R6県人事委員会勧告による月例給の引き上げに伴う増
- ②公債費：R3過疎債（広域多目的選果施設整備、緑が丘公園改修等）の元金償還開始に伴う増
- ③投資的経費：
 - 【増要因】朝日自然観コテージ村再整備、義務教育学校用地造成ほか
 - 【減要因】役場庁舎長寿命化改修、橋りょう改修ほか
- ④補助費等：
 - 【増要因】クリーンセンター・広域消防負担金、介護給付費ほか
 - 【減要因】養護老人ホーム明鏡荘入所措置費
- ⑤その他：観光交流3施設指定管理料等、地方自治体情報システム標準化・共通化、地域活性化起業人新規採用などの増、星空の街・あおぞらの街全国大会事業の皆減ほか

当初予算の推移 歳出



2. 人件費、職員給、職員数の状況

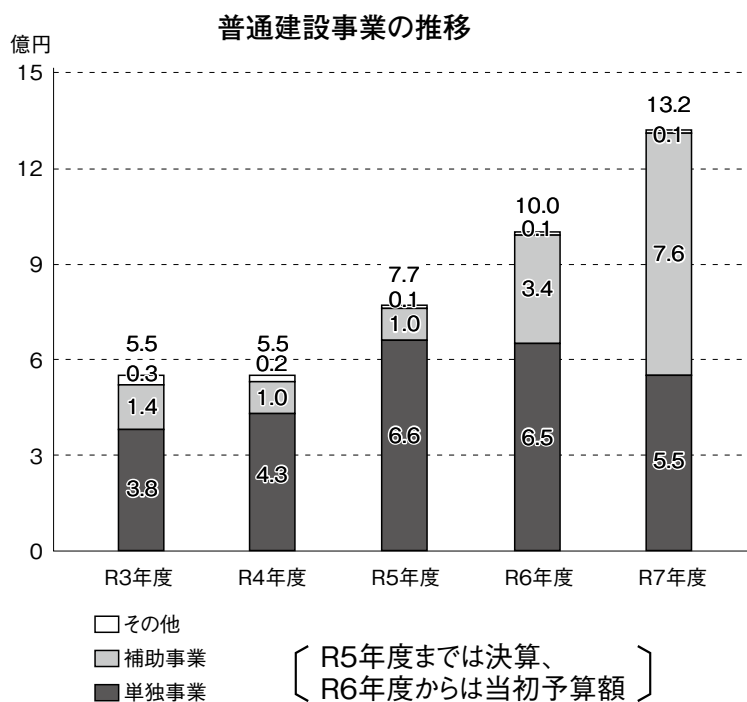


職員数については、令和6年度当初比で2名減となっています。

職員給については、令和6年度における山形県人事委員会勧告の月例給引き上げに伴い、増額となっています。

〔 R5年度までは決算、
R6年度からは当初予算額
職員数は各年度予算書より 〕

3. 普通建設事業（公共事業）の状況



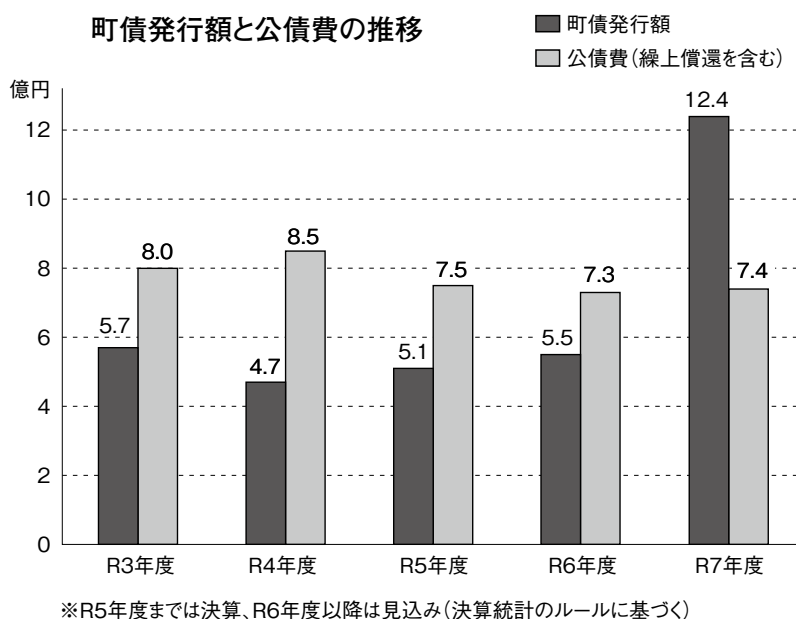
令和6年度は役場庁舎長寿命化改修や朝日自然観コテージ村再整備など、大型事業を実施したことから事業費が膨らんでいます。

また、令和7年度は朝日自然観コテージ村再整備に加え、義務教育学校用地造成などを実施する予定であります。

【令和7年度の主な事業】

- ・朝日自然観コテージ村再整備事業
4億6,070万円
- ・義務教育学校用地造成ほか
3億9,200万円
- ・創遊館ホール照明操作卓等改修事業
9,064万円
- ・町道大町西原線道路改良事業
6,300万円

4. 町債発行額と公債費の推移



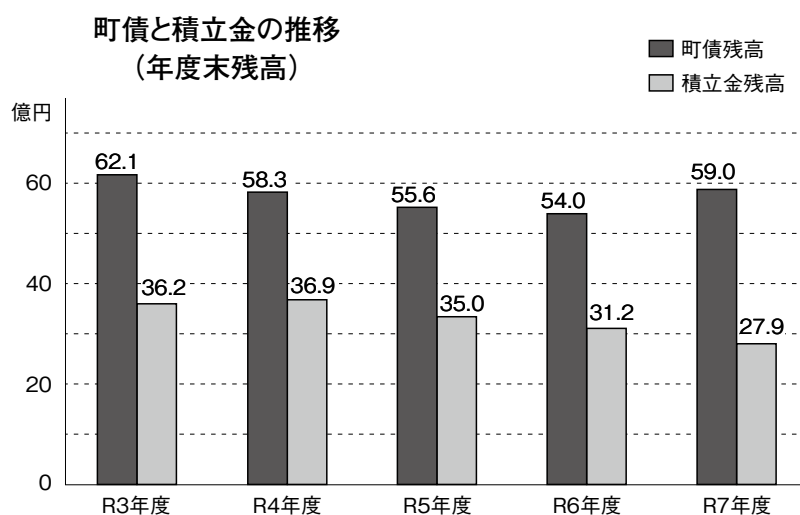
■町債発行額

これまで発行額は当該年度の公債費元金を上限としていましたが、大型建設事業の実施に伴い多額の町債を借り入れることから大幅に上限を超えています。

■公債費

あさひ保育園建設や小学校体育館改築、役場庁舎耐震化など、平成20年以降の大型建設事業で借り入れた町債の償還により、平成25年度から右肩上がりが増加していましたが、令和4年度をピークに7億円台まで減少しています。しかしながら、令和元年度に小学校エアコン整備や創遊館改修などで借り入れた町債の元金償還が令和7年度から始まることや、朝日自然観コテージ村再整備や義務教育学校建設で多額の町債を借り入れることから、今後も7億円程度を維持する見通しです。

5. 町債残高と積立金残高の状況



※町債残高は決算統計より。積立金残高は奨学金の貸付金、特別会計分含む。

※R5年度までは決算、R6年度以降は見込み。(決算統計のルールに基づく)

■町債(町の借金)

朝日自然観コテージ村再整備や義務教育学校建設などで多額の町債を借り入れることから、令和7年度末は59億円程度まで増加する見込み。今後も大型建設事業が続くことから、令和10年度をピークに70億円を超える見通しです。

■積立金(町の貯金)

財政調整基金や町有施設整備管理基金、ふるさと納税を原資とする日本一りんごのふるさとづくり基金等を適宜取り崩しながら町政運営にあたっています。

【令和7年度の主な基金活用事業】

(1) 町有施設整備管理基金

- ・義務教育学校建築基本設計、実施設計業務 5,100万円
- ・朝日自然観コテージ村再整備事業 3,040万円
- ・第二庁舎屋根改修事業 900万円
- ・朝日自然観ホテル解体実施設計業務 700万円

(2) 日本一りんごのふるさとづくり基金

- ・空家解体補助事業 625万円
- ・創業支援事業 400万円
- ・はばたくあさひ応援金事業 350万円
- ・自治公民館整備事業 670万円

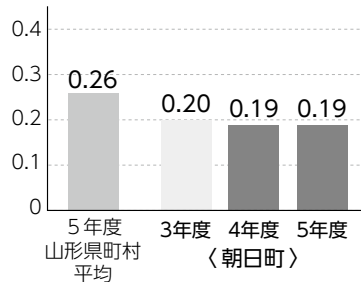
6. 財政指標で見る町の財政状況（令和5年度決算より）

町の財政状況は健全化判断比率※をはじめとした様々な指標により客観的に分析することができます。こうした指標を過去3年間の推移や県内町村との比較で分析します。

😊 … 良い
 😞 … 良くない

■ 財政力指数（自前の収入でやりくりできるか）

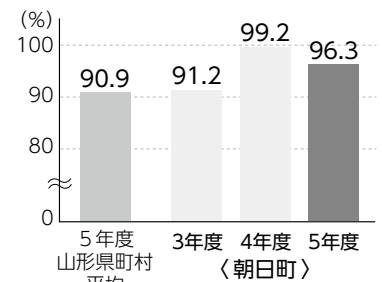
他自治体と比較して、当町は必要な経費を自主財源で賄える割合が低いことがわかります。町民税や固定資産税などの町税収入が少ないことが主な要因です。



自治体経営に必要なお金を実際の収入で割った値（3カ年の平均値）で、数値が大きいほど余裕がある。

■ 経常収支比率（自由に使えるお金があるか）

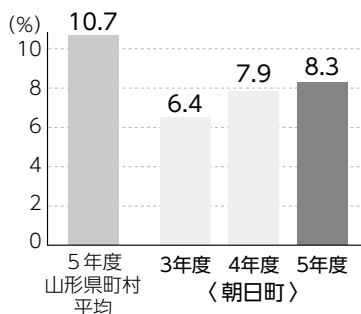
公債費が減少したことにより、令和5年度の比率は前年比で3%ほど下がっています。しかしながら、県町村平均と比較すると依然高い水準となっており、自由に使えるお金が少ないことがわかります。



毎年度ある収入に対して、必ず行う支出の割合を示したものの。数値が低いほど柔軟に事業に対応できる。

■ 実質公債費比率（借金返済に窮していないか）

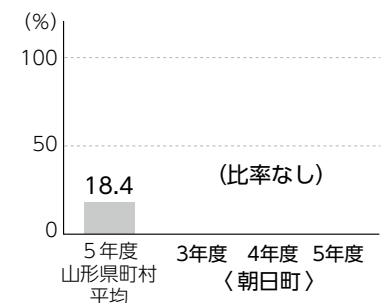
毎年上昇し続けているものの、良好な水準を維持しています。これは公債費の償還額（借金の返済額）の一部が地方交付税に算入される制度を有効活用しているためです。



一般会計の公債費（借金返済費用）が重すぎないかを見る指標。3カ年の平均値で算定。数値が低いほど良好。

■ 将来負担比率（将来世代にツケを先延ばしにしていないか）

前年度に続き、比率はありません。借金等の将来負担額よりも貯金や将来地方交付税として算入が見込まれる金額の方が多いためです。



一般会計の町債（借金）や、将来支払う可能性のある他会計負担金の程度を指標化したもの。数値が低いほど良好。

※健全化判断比率… 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標の総称。公営企業の経営健全度を表す資金不足比率とともに、毎年議会への報告と公表が義務付けられています。
 健全化判断比率のうち、実質赤字比率、連結実質赤字比率については県内すべての市町村で比率がありません。

まとめと 今後の取り組み

朝日自然観コテージ村再整備や義務教育学校建設などの大型建設事業に取り組んでおり、その財源として多額の町債を発行することから、今後、経常収支比率や実質公債費比率の上昇が考えられます。町としては、国補助金の活用、交付税措置のある有利な町債の発行、各基金

の取崩しなど、最大限の財源確保に努め健全な財政運営に努めていきます。また、これまでの業務の見直しやDX推進などを積極的に行い、効率的かつ効果的な業務に努め、最小の経費で最大の効果を上げられるよう、職員一丸となって取り組んでいきます。

令和7年度 朝日町予算説明書

山形県朝日町